

会計学A

科目ナンバリング ACC-303
選択 2単位

西 聡

1. 授業の概要(ねらい)

会計は企業の財政状態、経営成績等の情報を利害関係者に報告するための技術です。会計は経済活動を資金の流れから捉えたもので、企業人を目指す学生の皆様にとっては、民商法と並んで必要不可欠な知識です。会計学Ⅰにおいては会計原則などの理論面、会計学Ⅱにおいては簿記学習を通じた実践面に焦点を当てます。

2. 授業の到達目標

会計原則、特に損益計算書及び貸借対照表について理解することを目標とします。

3. 成績評価の方法および基準

授業の際に実施する小テスト(50%)及び定期試験(50%)で評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

使用しません。レジメを事前又は事後にポータルサイトにアップします。

参考文献

中央経済社編 会計法規集 中央経済社

5. 準備学修の内容

復習を目的に毎回、授業の冒頭、先週の授業について小テストを実施する予定です。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

【第1回】	オリエンテーション、企業会計とは
【第2回】	損益計算書とは
【第3回】	売上、売上原価、販売費及び一般管理費
【第4回】	営業外損益、特別損益
【第5回】	損益計算書まとめ
【第6回】	貸借対照表とは
【第7回】	流動資産(当座資産)
【第8回】	流動資産(棚卸資産)
【第9回】	固定資産(有形固定資産)
【第10回】	固定資産(無形固定資産・投資その他固定資産)
【第11回】	負債
【第12回】	純資産
【第13回】	貸借対照表まとめ
【第14回】	財務諸表分析・連結財務諸表
【第15回】	まとめ